

# 産業振興施策

●農業につきましては、本町の主要作物である米の価格が、コロナ禍で外食需要の低迷が長期化したことに加え、人口減少に伴う需要減少が要因となり、昨年大きく下落したところであり、また、水田活用の直接支払交付金の見直しにより、大きな転換期を迎えております。このため、町農業再生協議会において農地の実態を把握するとともに、水田を最大限活用しながら持続的な農業経営が図られるよう、関係機関と連携し、本町のみならず、オール北海道として、しっかりと課題の把握・検証、整理を進め、必要な対応策の一端を国に求めていただくよう進めてまいります。

●農地耕作条件改善事業につきましては、本年度は、6地区の排水路整備を実施してまいります。大塚地区の基盤整備事業につきましては、令和5年度の道営事業採択に向けて、圃場の大区画化やスマート農業による自動給水栓を活用した水管理など、農業者の意向を取り入れた事業計画となるよう努めてまいります。

●畜産につきましては、一昨年度、内閣府の地方創生拠点整備交付金の採択を受け、着手いたしました「おびらら牛繁殖センター」の繁殖牛舎1棟が完成いたしました。おびらら牛繁殖センター設置条例に基づき、円滑な運営に向けて準備を進めてまいります。

また、引き続き、繁殖雌牛の一元集中管理体制を確立するため計画に沿った整備を進め、畜産農家の労力軽減のほか耕畜連携体制の強化を図り、農家所得の向上と生産の強化に努めてまいります。

●林業につきましては、一昨年度から実施している「森林環境譲与税」を活用した「小平町私有林整備事業」によ

り、森林整備経費の一部を助成しており、整備需要と計画を捉えながら森林保全、林業木材産業の持続的な発展を図ってまいります。

また、道営林道事業による「菊岡沖内線」開設事業（計画延長4.5km）において、森林整備を計画的に推進し、森林の有する多面的機能の維持・増進を図ってまいります。

主な施策内容	予算額
中山間地域等直接支払交付金	81,138千円
畜産振興補助金	2,600千円
団体営土地改良事業	3,380千円
農地耕作条件改善事業	84,000千円
農道整備特別対策事業	9,200千円
(沖内地区道路改良舗装)	
多面的機能支払交付金事業	46,801千円
産業振興基盤整備事業補助金	1,000千円
道営土地改良事業（住吉川南地区）	1,170千円
道営経営体育成基盤事業（大塚地区）	1,500千円
町有林整備事業	24,149千円
林業生産基盤整備道菊岡沖内線林道開設事業	12,500千円

●漁業生産活動の拠点であります白谷・鬼鹿両漁港につきましては、鬼鹿漁港においては昨年度から岸壁の整備が始まり、白谷漁港においてはホタテの共同利用施設の整備が、本年度から令和5年度までの2カ年計画で工事が始まります。引き続き漁業振興の推進に努めてまいります。

また、漁業経営の基盤強化のため「漁業近代化資金利子補給」を引き続き実施してまいります。

●商工業の振興につきましては、プレミアム付き商品券発行事業費補助などにより、商工業の活性化に努めてまいります。

また、中小企業振興資金利子

補給制度」につきましては、町内商工業者に積極的に活用されており、今後とも関係機関と連携を密にし、商工業者の事業拡大や施設整備等の推進に努めてまいります。

●観光振興につきましては、各観光施設と一層の連携を深め、コロナ禍に対応したスタイルによるサービスマンや情報提供を図りながら、観光産業の活性化に努めてまいります。

主な施策内容	予算額
水産物供給基盤機能保全事業	14,666千円
水産業強化支援事業	82,500千円
漁業近代化資金利子補給事業	2,364千円
小平町商工業振興事業補助金	12,130千円
中小企業振興資金利子補給事業	3,000千円
プレミアム付商品券発行事業補助金	2,000千円
小平町中小企業特別融資制度預託金	20,000千円
特産品振興支援事業補助金	5,000千円
観光施設整備等事業	14,098千円

# 生活環境施策

●ごみ処理につきましては、3市町で構成する、留萌南部衛生組合において、広域的に実施してまいります。

また、高齢者や障がい者等で、適正な分別をすることが出来ない世帯に代わり、分別処理を継続実施してまいります。

●墓地の維持管理につきましては、合同の適正管理に努めてまいります。

●道路事業につきましては、小平線外の修繕工事を予定しており、路面損傷

の激しい町道の舗装補修を実施してまいります。

●橋梁維持につきましては、枝沢橋1橋の修繕工事を予定しており、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の延命化を図るため、計画的に修繕事業を行い、安全性の確保に努めてまいります。

主な施策内容	予算額
橋梁長寿命化事業	58,000千円
町道舗装維持補修・普通河川維持工事	31,500千円
公営住宅修繕・建替事業	15,110千円
合併処理浄化槽整備事業	1,323千円
空き家等解体撤去事業補助事業	3,000千円
デマンドバス運行事業・防災ハザードマップ改定事業	19,590千円
生活交通路線等維持費補助金	18,656千円
代替バス定期運賃差額補助金	3,479千円

●河川事業につきましては、昨年度、河川の河道掘削1箇所、樹木の伐木3河川を実施し、本年度も引き続き浸水対策の強化に努めてまいります。

●町営住宅等の整備につきましては、公営住宅等長寿命化計画に基づき、令和5年度に第2旭団地の建替を予定しており、本年度は設計業務を行うてまいります。また、老朽化した公営住宅の修繕を実施してまいります。

●下水道事業については、令和6年度からの地方公営企業法の適用に向けて、移行事務を進めてまいります。

今後におきましても、適正な施設管理を行い、自然環境の保全、地域や家庭における快適な生活環境が確保されるよう努めてまいります。